



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年8月9日

上場会社名 細谷火工株式会社 上場取引所 大
 コード番号 4274 URL <http://www.hosoya-pyro.co.jp/>
 代表者 代表取締役社長 島井 武四郎
 問合せ先責任者 経理部長 浜中 綱雄 (TEL)042(558)5111
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	204	△12.9	26	146.2	24	123.9	14	107.2
23年3月期第1四半期	234	29.5	10	△39.3	11	△36.9	7	△30.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	3 66	—
23年3月期第1四半期	1 77	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,717	1,583	58.3
23年3月期	2,747	1,591	57.9

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,583百万円 23年3月期 1,591百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	5 00	5 00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5 00	5 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	659	9.1	75	△3.8	70	△6.7	35	0.9	8 73
通期	1,529	7.3	130	△5.4	120	△6.7	62	8.6	15 46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期1Q	4,032,000株	23年3月期	4,032,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	22,635株	23年3月期	22,536株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	4,009,365株	23年3月期1Q	4,010,733株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) セグメント情報等	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災によるインフラを含めたさまざまな直接的被害と、原発事故による電力供給の不確実性などにより、経済活動に大きな混乱が生じました。

さらに当社特有の状況として、大規模な自衛隊の災害派遣活動の展開により、従来の経常的訓練への影響が予測され、訓練用火工品の受注減へ波及が危惧されるところです。

このような環境の下、当第1四半期累計期間の売上は、火工品事業における民間向け火工品の売上減少により前年同期に比べ30百万円減少しました。

また、利益面については、原価低減や経費削減に効果を上げたことと前年同期には株主総会関係費用などを計上していたことから、当第1四半期累計期間の営業利益、経常利益及び四半期純利益は、前年同期に比べ増加となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高204百万円（前年同期比12.9%減）、営業利益26百万円（前年同期比146.2%増）、経常利益24百万円（前年同期比123.9%増）、四半期純利益14百万円（前年同期比107.2%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 火工品事業

当第1四半期累計期間の火工品事業は、民間向けを中心に火工品売上高は174百万円（前年同期比15.0%減）となりました。一部納期の変更等により30百万円、売上が前年同期に比べ及びませんでした。

セグメント利益は、15百万円と前年同期と比べ31百万円（66.4%減）減少しました。

② 賃貸事業

当第1四半期累計期間の賃貸事業売上は、29百万円（前年同期比1.7%増）となり前年同期に比べ微増となりました。

セグメント利益は18百万円と前年同期と比べ1百万円（8.3%減）減少しました。

（注）「セグメント情報等」の注記の「報告セグメントの利益若しくは損失の算定方法の変更」に記載のとおり、報告セグメントの利益若しくは損失の算定方法を変更しているため、セグメント利益は前年同期に比べ減少しております。

（2）財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間の財政状態につきましては、総資産2,717百万円（前事業年度末比30百万円減）、負債の部合計1,133百万円（前事業年度末比22百万円減）、純資産の部合計は1,583百万円（前事業年度末比8百万円減）となりました。

（3）業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、前回発表（平成23年5月13日付「平成23年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	405,534	408,621
受取手形及び売掛金	272,579	112,170
商品及び製品	14,442	41,574
仕掛品	107,078	207,741
原材料及び貯蔵品	211,691	225,929
その他	37,723	43,717
流動資産合計	1,049,050	1,039,755
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	379,922	372,313
土地	1,023,935	1,023,935
その他(純額)	135,853	126,484
有形固定資産合計	1,539,711	1,522,733
無形固定資産	52,212	51,155
投資その他の資産	106,221	103,499
固定資産合計	1,698,145	1,677,388
資産合計	2,747,195	2,717,143
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	80,737	48,603
短期借入金	440,008	474,008
未払法人税等	20,621	19,405
賞与引当金	36,643	55,293
その他	118,155	98,075
流動負債合計	696,166	695,385
固定負債		
長期借入金	133,320	120,818
退職給付引当金	63,991	64,966
役員退職慰労引当金	22,615	24,182
製品保証引当金	14,372	11,281
資産除去債務	9,323	9,323
その他	215,800	207,583
固定負債合計	459,423	438,156
負債合計	1,155,589	1,133,541

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	201,600	201,600
資本剰余金	18,121	18,121
利益剰余金	1,376,999	1,371,619
自己株式	△10,657	△10,683
株主資本合計	1,586,063	1,580,657
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,542	2,945
評価・換算差額等合計	5,542	2,945
純資産合計	1,591,605	1,583,602
負債純資産合計	2,747,195	2,717,143

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	※1 234,251	※1 204,030
売上原価	152,617	121,762
売上総利益	81,633	82,268
販売費及び一般管理費	70,826	55,660
営業利益	10,806	26,607
営業外収益		
受取利息	122	—
受取配当金	736	726
雑収入	2,145	442
営業外収益合計	3,004	1,168
営業外費用		
支払利息	2,684	2,020
休止固定資産関係費用	—	895
雑損失	20	0
営業外費用合計	2,705	2,915
経常利益	11,105	24,861
特別利益		
保険解約返戻金	3,163	—
製品保証引当金戻入額	4,135	—
貸倒引当金戻入額	385	—
特別利益合計	7,683	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,107	—
特別損失合計	7,107	—
税引前四半期純利益	11,681	24,861
法人税、住民税及び事業税	172	18,792
法人税等調整額	4,428	△8,598
法人税等合計	4,601	10,193
四半期純利益	7,080	14,667

(3) セグメント情報

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	火工品事業	賃貸事業	計	
売上高	205,174	29,077	234,251	234,251
セグメント利益	46,896	20,166	67,063	67,063

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	67,063
全社費用(注)	△56,256
四半期損益計算書の営業利益	10,806

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	火工品事業	賃貸事業	計	
売上高	174,463	29,567	204,030	204,030
セグメント利益	15,760	18,501	34,261	34,261

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	34,261
全社費用(注)	△7,653
四半期損益計算書の営業利益	26,607

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(報告セグメントの利益若しくは損失の算定方法の変更)

1. 前事業年度の第2四半期会計期間において、報告セグメントの利益若しくは損失の算定方法をより合理的な算定が可能になったため変更しております。
2. 変更後の算定方法に基づいて算定した前第1四半期累計期間の「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」及び「報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)」は以下の通りであります。
3. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	火工品事業	賃貸事業	計	
売上高	205,174	29,077	234,251	234,251
セグメント利益	11,264	17,678	28,943	28,943

4. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	28,943
全社費用(注)	△18,136
四半期損益計算書の営業利益	10,806

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。